

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

じゅうたくたくち きょうきゅうそくしん じゅうたくしがいちおよ きばん せいび
住宅宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備

(第4回変更)

ひろしまし
広島市

平成25年3月

社会資本総合整備計画(地域住宅支援)

平成25年3月28日

(様式第7)

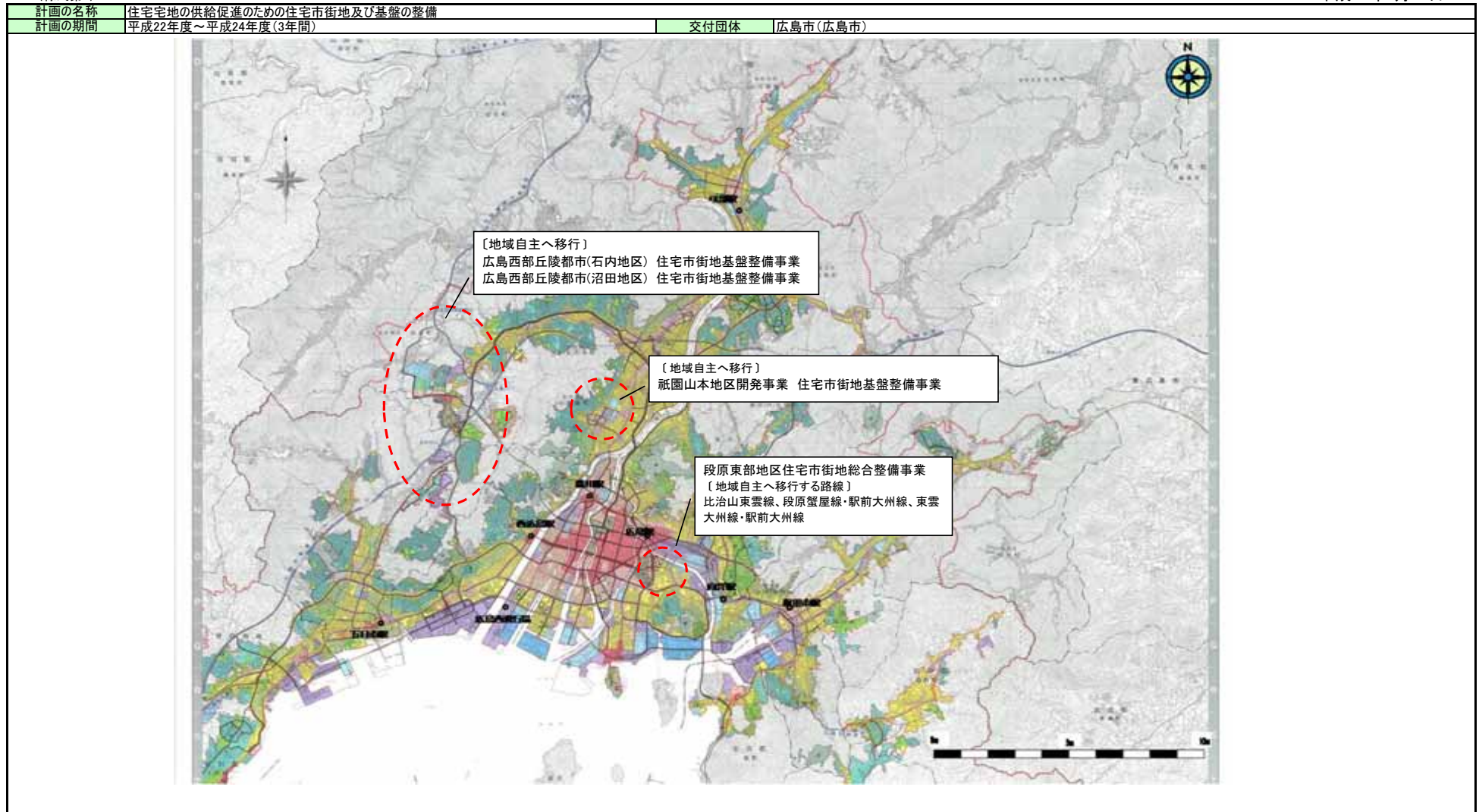
計画の名称	住宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備			
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)	交付団体	広島市(広島市)	
計画の目標	対象となる住宅市街地及び宅地開発地域において、住宅地の整備改善を図るとともに、これに関連する公共施設等の整備を行い、居住性及び利便性を向上させることにより、良好な住宅地の供給の促進に資することを目標とする。			
計画の成果目標(定量的指標)	対象地区における住宅地の供給の促進を図る。			
定量的指標の定義及び算定式	$\frac{\text{対象地区における住宅地の供給戸数の割合}(\%)}{\text{対象地区における住宅地の供給戸数の割合}(\%) = \frac{\text{対象地区における住宅地の供給済み戸数}}{\text{対象地区における住宅地の計画供給戸数}}$			定量的指標の現況値及び目標値
		当初現況値 (H22当初)	中間目標値	最終目標値 (H24末)
		38.2%		54.3%
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,983 百万円	A	2,900 百万円
			B	0 百万円
			C	83 百万円
				効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)
				2.8%

交付対象事業																
A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
								H22	H23	H24	H25	H26				
1-A1-1	住環境	一般	広島市	直接	広島市	段原東部地区住宅市街地総合整備事業	老朽建築物等除却、公園、集会所、歩道美化						1,762			
1-A1-2	住宅	一般	広島市	直接	広島市	祇園山本地区開発事業 住宅市街地基盤整備事業	道路改良						389	H24地域自主		
1-A1-3	住宅	一般	広島市	直接	広島市	広島西部丘陵都市(石内地区)住宅市街地基盤整備事業	道路改良						180	H24地域自主		
1-A1-4	住宅	一般	広島市	直接	広島市	広島西部丘陵都市(沼田地区)住宅市街地基盤整備事業	道路改良						0	H24地域自主		
1-A1-5	街路	一般	広島市	直接	広島市	比治山東雲線	道路改良						93	H24地域自主		
1-A1-6	街路	一般	広島市	直接	広島市	段原蟹屋線・駅前大州線	道路改良						0	H24地域自主		
1-A1-7	街路	一般	広島市	直接	広島市	東雲大州線・駅前大州線	道路改良						476	H24地域自主		
合計												2,900				
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-B-1																
1-B-2																
0																
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
1-C-1	住環境	一般	広島市	直接	広島市	新築	消防分団車庫整備(段原東部地区住宅市街地総合整備事業)	1階車庫、2階研修室 S=100㎡	広島市						16	
1-C-2	住宅	一般	広島市	直接	広島市		団地間を連絡する施設の整備(広島西部丘陵都市(石内地区)住宅市街地基盤整備事業)	団地間を連絡する施設							48	
1-C-3	住宅	一般	広島市	直接	広島市		団地間を連絡するネットワーク計画の策定(広島西部丘陵都市(石内地区・沼田地区)住宅市街地基盤整備事業)	ネットワーク計画							19	H24地域自主
合計												83				
番号 一体的に実施することにより期待される効果														備考		
1-C-1	消防分団は、区域内に居住又は勤務する団員から構成され、地域の人々や事情に通じ、災害時には即時対応が可能であり、地域防災の中核をなすものである。その活動拠点である消防分団車庫を建設することにより段原東部地区の防災性の向上を図る。															
1-C-2	既存の団地間を連絡する施設を整備し、コミュニティバスの運行経路を確保することにより生活の利便性の向上を図り、周辺基盤が整備された住宅地の供給を促進する。															
1-C-3	広島西部丘陵都市(石内地区・沼田地区)におけるネットワーク計画を策定し、基盤整備の効率的・効果的な事業の展開を図ることにより、生活の利便性の向上を図り、周辺基盤が整備された住宅地の供給を促進する。															

(様式第8)

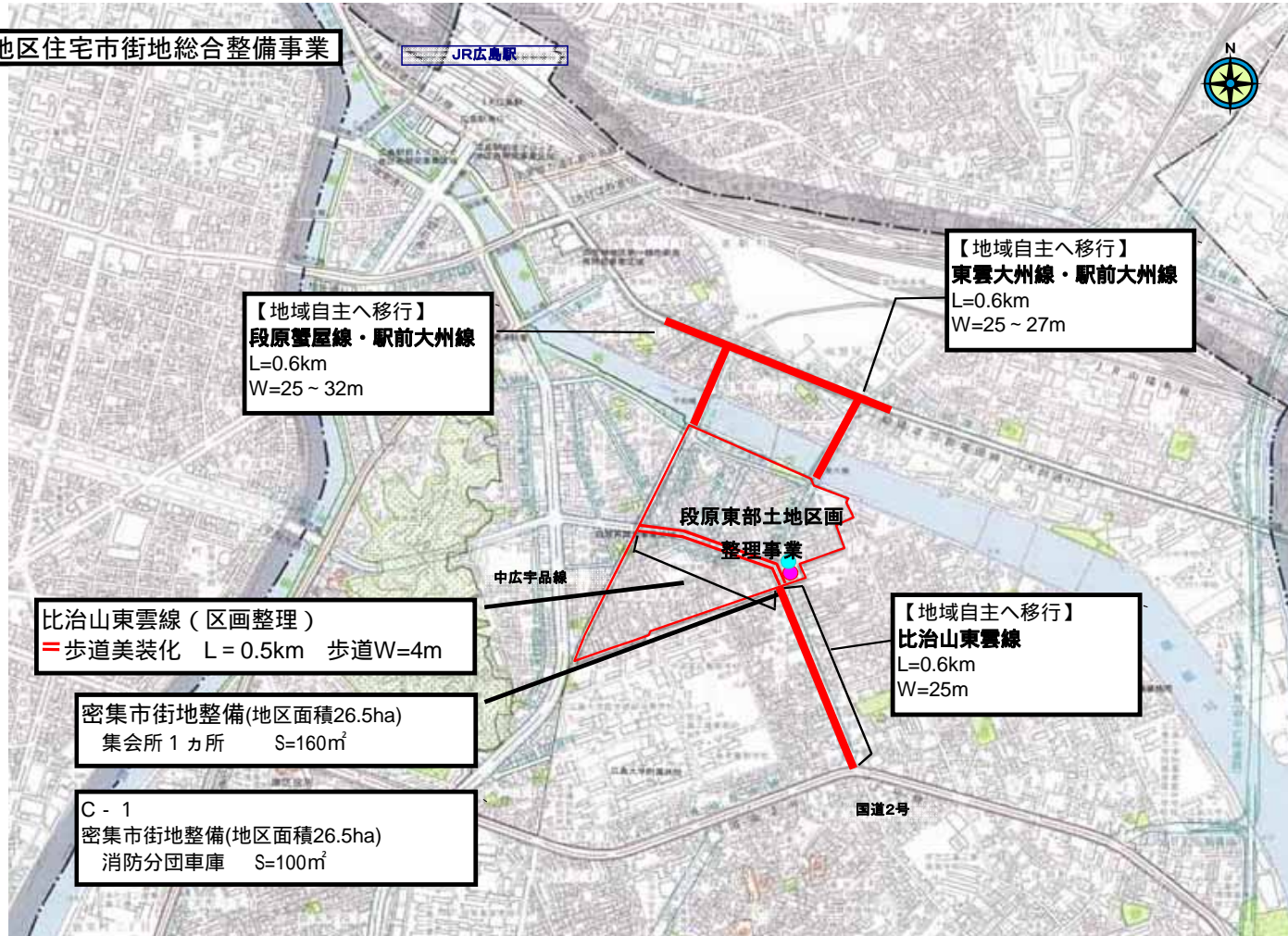
社会資本総合整備計画(地域住宅支援) 参考図面

平成25年3月28日



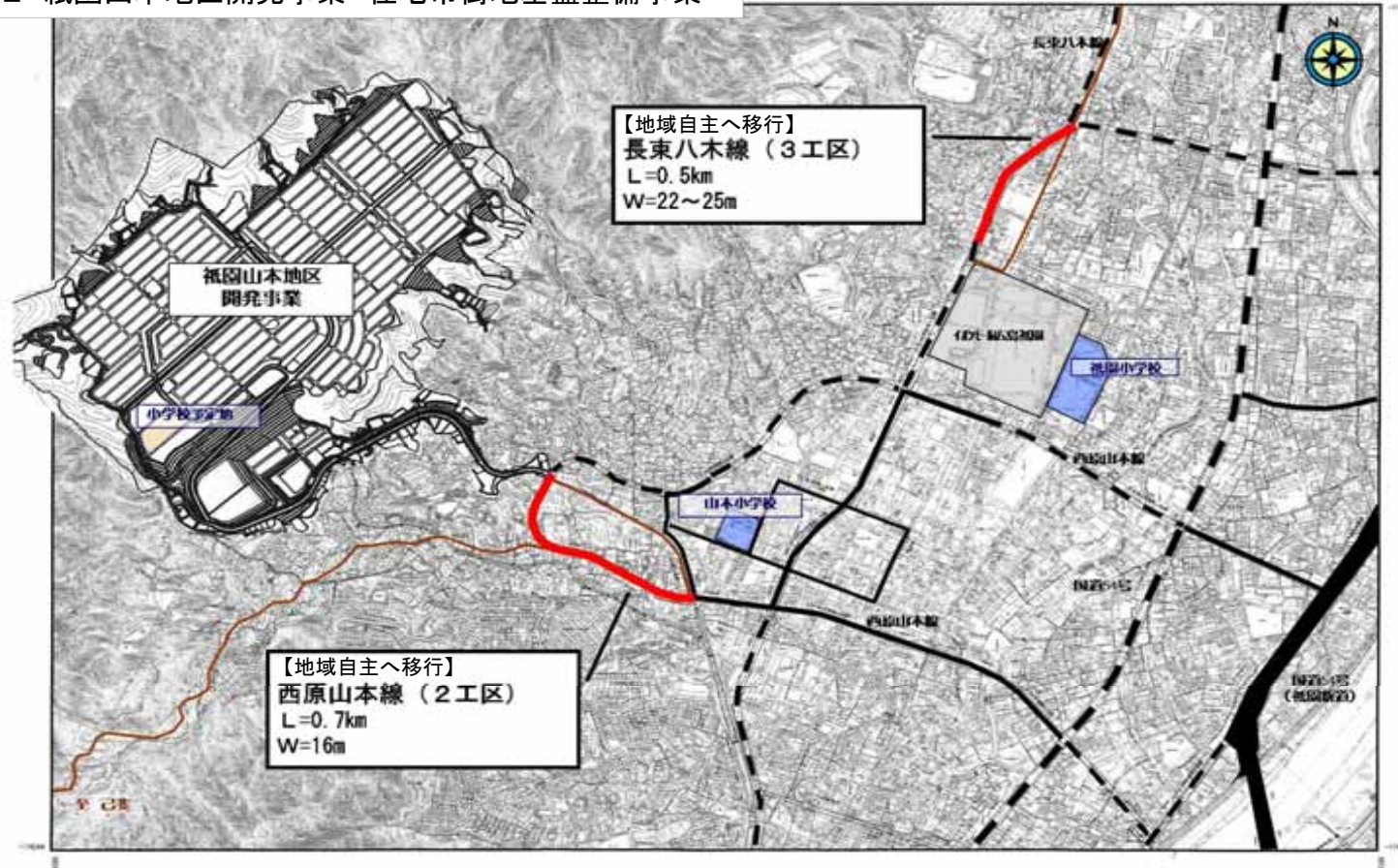
計画の名称	住宅宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

A1-1 段原東部地区住宅市街地総合整備事業



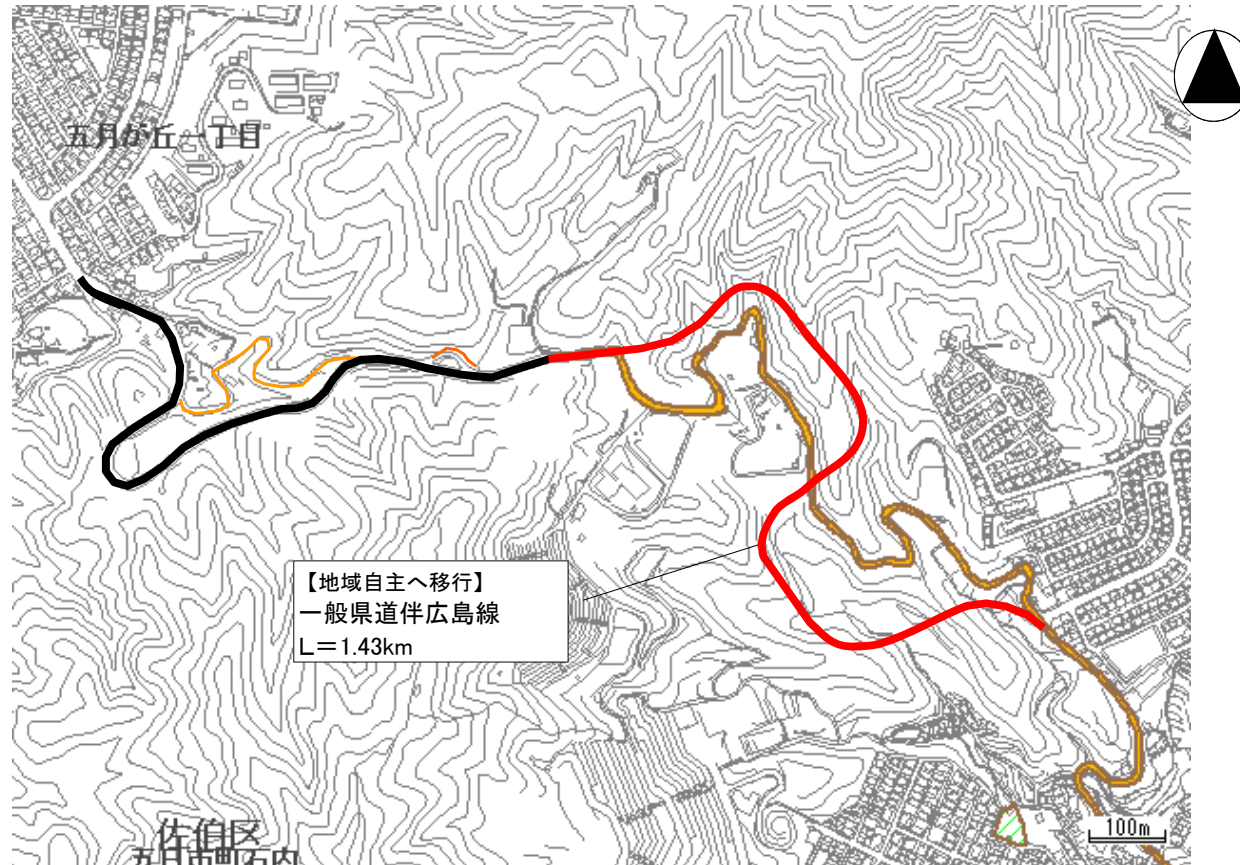
計画の名称	住宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

A1-2 祇園山本地区開発事業 住宅市街地基盤整備事業



計画の名称	住宅地地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

A1-3 広島西部丘陵都市(石内地区) 住宅市街地基盤整備事業



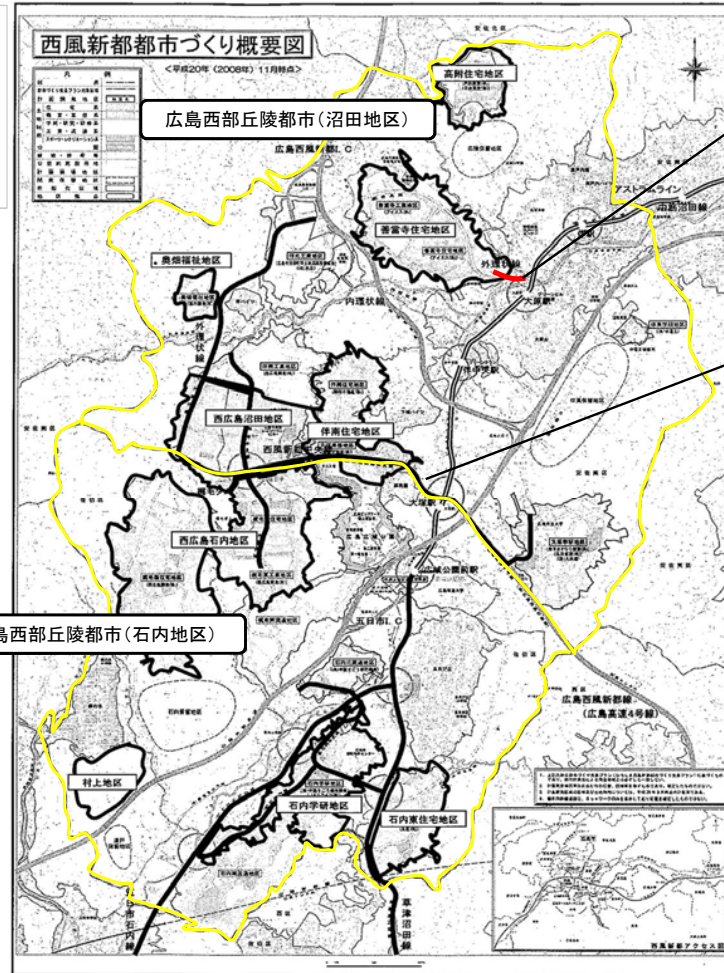
(様式第8)

社会資本総合整備計画(地域住宅支援) 参考図面

平成25年3月28日

計画の名称	住宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備	交付団体	広島市(広島市)
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

- A1-4広島西部丘陵都市(沼田地区)
住宅市街地基盤整備事業
- (A1-3広島西部丘陵都市(石内地区)
住宅市街地基盤整備事業〔再掲〕)
- (C-4団地間を連絡する交通ネットワークの策定(広島西部丘陵都市(石内地区・沼田地区)住宅市街地基盤整備事業))



【地域自主へ移行】
安佐南4区486号線
L=0.32km
W=25m

【地域自主へ移行】
C-3
団地間を連絡するネットワーク計画の策定

広島西部丘陵都市(石内地区)

(様式第8)

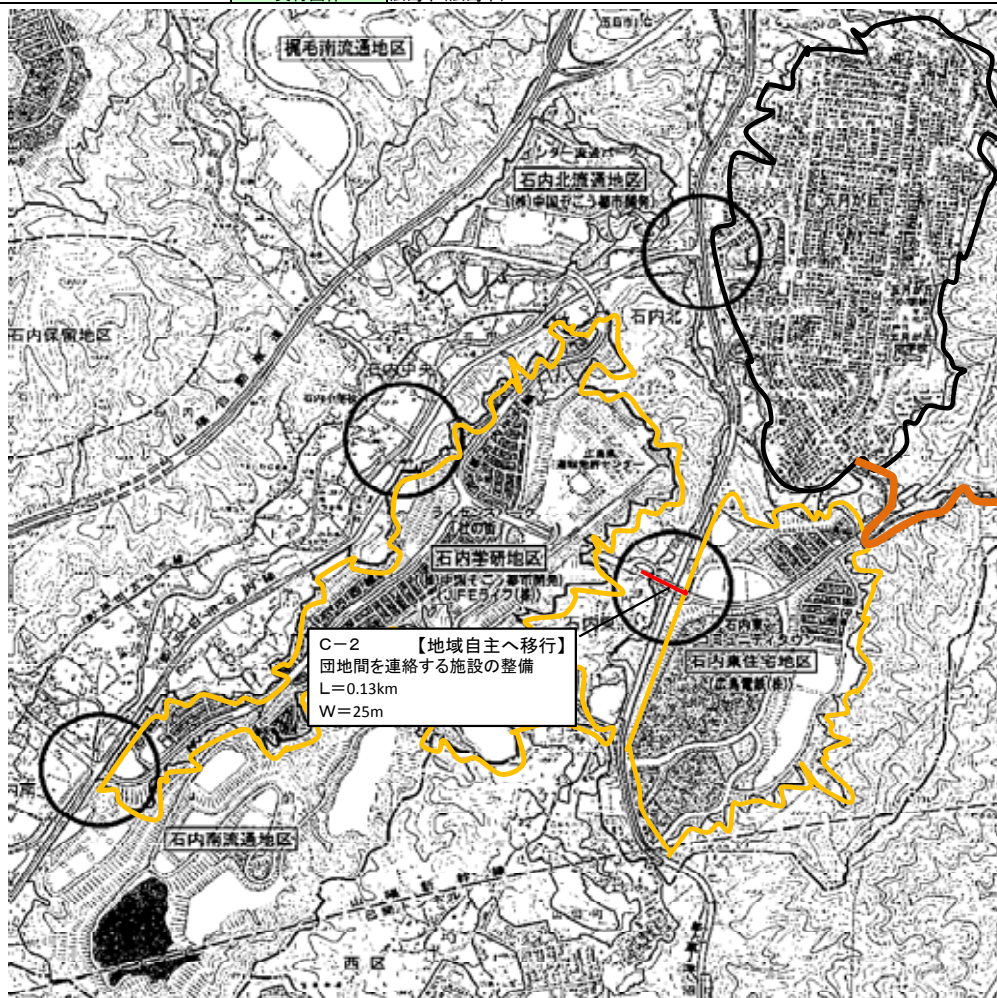
社会資本総合整備計画(地域住宅支援) 参考図面

平成25年3月28日

計画の名称 住宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備
計画の期間 平成22年度～平成24年度(3年間)

交付団体 広島市(広島市)

(A1-3広島西部丘陵都市(石内地区)
住宅市街地基盤整備事業[再掲])



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 住宅宅地の供給促進のための住宅市街地及び基盤の整備 都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○